

1. 復旧の概要

県では、東日本大震災による被災状況を踏まえ、次の考え方で高井浜大向地区の復旧を進めていきます。

- ①護岸の高さ：T. P. +7.0m（一部区間は、沈下分を復元した T. P+4.5m）
(数十年～百数十年に1回の頻度で起こる津波に耐えられる堤防の高さで復旧します。)
- ②復旧の範囲：延長1,265.8m(下記図に記載しています。)
- ③護岸の幅：約5.0m～26.2m
- ④護岸の形：コンクリートでの直立護岸と背面盛り土、傾斜堤護岸を基本的な形とし、地質調査により土地利用の状況を踏まえて決定します。

2. 測量調査について

県では、復旧工事に先立ち、現地の測量調査を次のとおり実施いたします。

- ①測量の範囲：現況護岸とその周辺部(国土調査未実施地域により広範囲を予定)
- ②測量の期間：10月から12月頃までを予定しています。
- ③調査内容：設計測量、用地測量、既設構造物調査
- ④測量担当者及び連絡先：

- 1) 気仙沼土木事務所 河川砂防第1班
担当者：千葉、土屋 0226-24-2564
- 2) 調査設計会社：株式会社建設技術研究所
担当者：玉城 022-261-6875
- 3) 用地測量会社：株式会社渡工測量設計
担当者：青木 0228-22-5253

※ 上記会社の調査員は、身分証明書を携帯しています。
ボーリング調査の際には、個別にご連絡します。

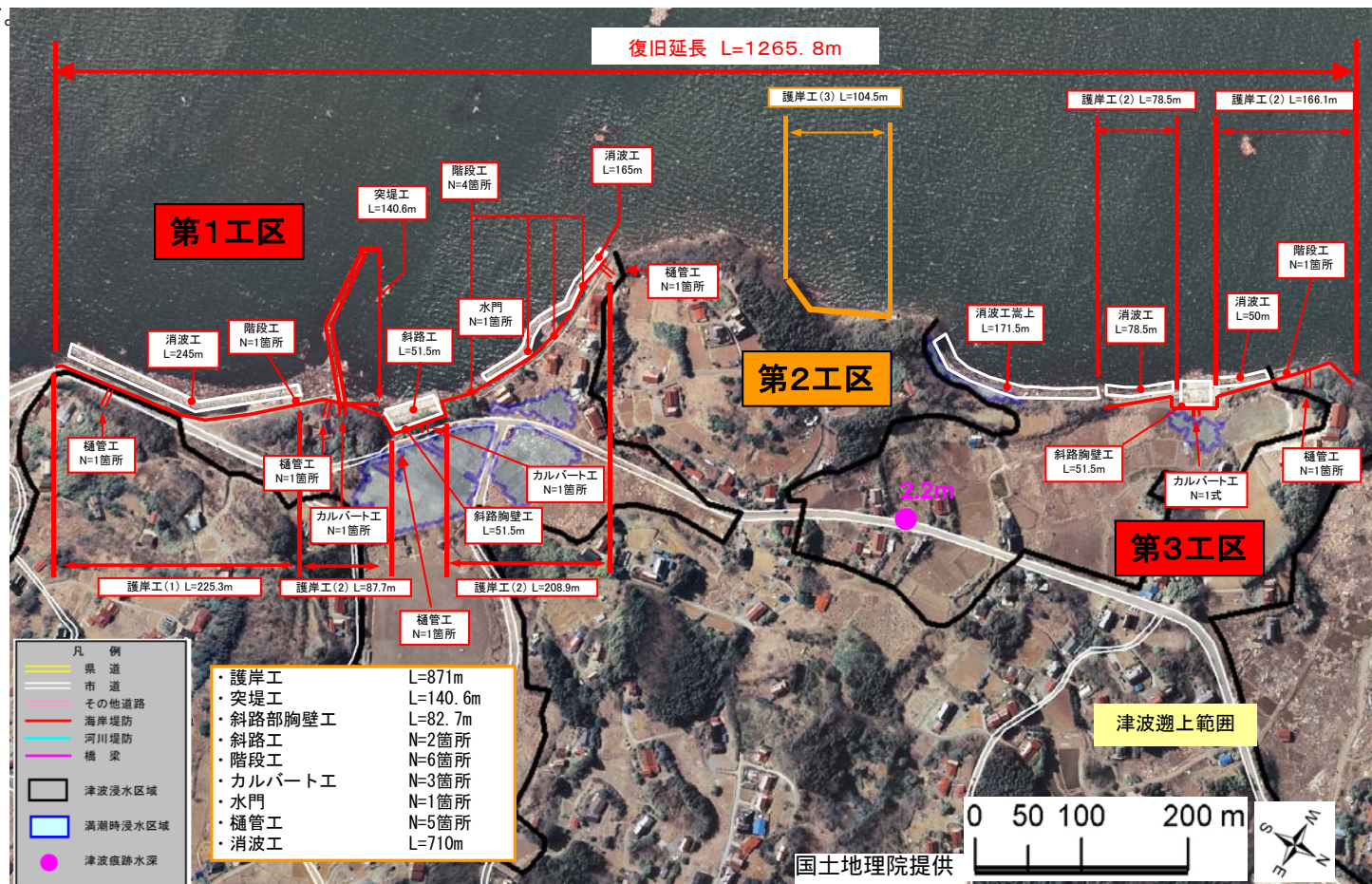
復旧計画平面図



3. 今後のスケジュールについて

周辺地域内の復興事業の推進状況により、スケジュールが変わる可能性があります。

	H24,4	6	9	12	H25,4	9	H26,4	9	H27,4	9	H28,4
説明会		■		■							
測量作業		→									
設計作業		→									
用地買収				→							
復旧工事					→						



国土地理院提供